

卵巣腺癌（進行・再発） 1st Line
Dose-dense TC療法

ケル目

患者ID: @PATIENTID

年齢: @PATIENTAGE 歳

患者氏名: @PATIENTNAME

性別: @PATIENTSEX

アルコールアレルギーの有無

身長(cm)	体重(kg)	体表面積(m ²)
@HEIGHT01_D	@WEIGHT01_D	#VALUE!

1コースの期間: 21日間

目標コース回数: 6コース

使用薬剤: カルボプラチン 150mg/V、450mg/V (成. カルボプラチン; CBDCA)
パクリタキセル 30mg/V、100mg/V (成. パクリタキセル; PTX)

使用基準: Day1: class A、Day8.15: class C

投与量: CBDCA投与量はAUCより算出

Cre値 (mg/dl)	目標AUC(mg・min/ml)
@CRE	6.0

Calvertの計算式: 投与量(mg/body) = 目標AUC値 × (GFR+25)
GFRはGcrを代用して計算。

薬剤名	投与量	計算値(mg)	投与量(mg)	投与日
カルボプラチン	上枠内入力	#VALUE!		1
パクリタキセル	80 mg/m ²	#VALUE!		1・8・15

<< タイムスケジュール: 開始時刻 >>

※記載している時刻は例です。当日の投与予定時刻ではありませんのでご注意ください。

開始日: 8月6日 (火)

day1 0時00分 内服 レスタミンコーワ錠(10mg) 5錠 点滴直前に内服
① 生理食塩液 50mL + ガスター 1A + デキサート 9.9mg
15分で点滴静注
0時15分 ② 生理食塩液 100mL + グラニセトロン 1A
30分で点滴静注
0時45分 内服 アプレピタントカプセル 125mg 1×(1) カルボプラチン開始1時間前頃
0時45分 ③ 生理食塩液 250mL + パクリタキセル 0mg
0.22μ以下のフィルター体型輸液セットを使用する 0.0mL
1時間で点滴静注
1時45分 ④ 5%ブドウ糖液 250mL + カルボプラチン 0mg
60分で点滴静注 0.0mL
2時45分 ⑤ 生理食塩液 50mL
フラッシュ 15分で点滴静注

day2~3 8月7日 (水) ~ 8月8日 (木)

起床後 内服 アプレピタントカプセル 80mg 1×(2)起床後

day8 8月13日 (火) day15 8月20日 (火)

0時00分 内服 レスタミンコーワ錠(10mg) 5錠 点滴直前に内服
① 生理食塩液 50mL + ガスター 1A + デキサート 6.6mg
15分で点滴静注
0時15分 ② 生理食塩液 100mL
30分で点滴静注
0時45分 ③ 生理食塩液 250mL + パクリタキセル 0mg
0.22μ以下のフィルター体型輸液セットを使用する 0.0mL
1時間で点滴静注
1時45分 ④ 生理食塩液 50mL
フラッシュ 15分で点滴静注

REFERENCE

Noriyuki Katsumata, Makoto Yasuda, Fumiaki Takahashi et al Lancet 2009;374:1331-38
Dose-dense paclitaxel once a week in combination with carboplatin every 3 weeks
for advanced ovarian cancer: a phase 3, open-label, randomised controlled trial
2014年4月度化学療法プロトコル審査委員会承認: 2014年4月14日